

8月臨時教育委員会会議録

開催年月日	令和3年8月2日（月）
開催時間	午前10時00分
開催場所	青少年センター3階 集会室
出席委員	中山 教育長 村本 教育長職務代理者 水野 委員 岩井 委員 藤井 委員
出席職員	田中副教育長・小山教育監・黒井学校教育推進課長・光岡人権教育課長・打抜教育センター所長・宮本学校教育推進課長補佐・細川学校教育推進課指導主事

【中山教育長】 それでは、ただいまより8月臨時教育委員会を開催いたします。
本日の会議録署名委員に水野委員を指名しますので、よろしくお願いいたします。
本日は、教科書採択に関わる案件が1件上程されておりますので、審議してまいりたいと思います。

【中山教育長】 それでは議事に入らせていただきます。
議案第23号「令和4年度使用八尾市立中学校教科用図書の採択に関する件」について審議いたします。提案理由を黒井学校教育推進課長より説明願います。

【黒井学校教育推進課長】 それでは、議案第23号「令和4年度使用八尾市立中学校教科用図書の採択に関する件」について、ご説明いたします。

本件については、教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第9号の規定により、次のとおり委員会の議決を求めるものです。

提案の理由といたしましては、令和4年度使用八尾市立中学校教科用図書を採択するにつき、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条」に基づき、本案を提出する次第です。

以上、甚だ簡単な説明ではありますが、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

【中山教育長】 では、令和4年度使用中学校教科用図書について、事務局より留意事項をお願いします。

【黒井学校教育推進課長】 令和3年度の教科書採択における留意事項につきまして、学校教育法（昭和22年法律第26号。）附則第9条第1項の規定により教科書以外の教科用図書を使用する場合を除き、基本的に令和2年度と同一の教科書を採択しなければならない

いこと。（「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令」第15条）と定められております。

ただし、中学社会歴史的分野については、「自由社」の「新しい歴史教科書」が新たに発行されることから、中学校社会歴史的分野についてのみ、採択替えを行うことが可能になりました。

【中山教育長】 令和4年度使用教科用図書については、“中学社会歴史的分野のみ採択替えが可能”ということですね。

また、採択時には、毎回“教科書採択の基本方針”を立てていると思いますが、事務局説明をお願いします。

【黒井学校教育推進課長】 教科書採択の基本方針についてですが、今回の採択は、昨年度審議した令和3年度使用八尾市立中学校教科用図書に加えて新たに「自由社」の教科書が増えたことから、基本方針については、改めて策定するのではなく、令和2年度議案第15号「令和3年度使用八尾市立学校教科用図書の採択についての基本方針の決定の件」にて議決されております基本方針に則り、審議をお願いできればと考えております。

【中山教育長】 ただいま、事務局から説明がありましたが、本日の審議については、令和2年度に議決しました「令和3年度使用八尾市立学校教科用図書の採択についての基本方針」に則り審議を進めてよろしいでしょうか。

【各委員】 異議なし

【中山教育長】 では、異議なしということで、令和2年度の基本方針に則り審議を進めてまいります。

現在、中学校で使用している教科書につきましては、昨年度、選定委員会からの答申をもとに、大阪府教育委員会からの教科用図書選定資料並びに調査員や教育研究会、学校からの報告書、また市民からの声も参考としながら、審議し、採択されました。

本日は、昨年度の内容も踏まえ、審議を進めて参りたいと思います。

それでは、委員の皆様、何かご意見はありますでしょうか。

【村本教育長職務代理者】 本市では昨年、日本文教出版の「中学社会 歴史的分野」が採択され、各学校が教材の研究を進めてきている所です。

本市では、生徒も教員も日文の教科書の内容に慣れてきた所で、別の教科書会社が変わってしまうと、生徒にとっては、また別の教科書を使うこととなります。今回は使用実績が短い中で教科書が変わるメリットは生徒にはないのかなと思います。また、教員にとっては研究の進め方等も変わってしまうのではないかと思います。

【中山教育長】 それでは、現在各学校で使用している日文の歴史教科書について、学校からの意見はいかがでしょうか。事務局お願いします。

【黒井学校教育推進課長】 現在使用教科書の使用についてですが、市内 14 中学校、1 義務教育学校に調査を行い、すべての学校で「不具合なし」と回答いただいています。また、1 人 1 台タブレット端末を活用し、中学校社会歴史の授業でも、教科書の QR コードを読み取って資料を確認したり、授業支援アプリロイノートを活用したりして、ICT の活用を推進しております。

【中山教育長】 学校においては、今年度から日本文教出版社の教科書を活用して学習が進んでおり、不都合もないとの説明がありましたので、昨年度審議を行った他社の教科書を含めての審議ではなく、日本文教出版社と自由社の教科書を比較して、採択をしたいと考えております。いかがですか。

【各委員】 異議なし

【中山教育長】 それでは、このあと日本文教出版社と自由社の教科書について審議を進めて参りたいと思いますが、八尾市教育センターと八尾図書館の 2 箇所教科書展示を行ったと聞いております。どのような市民の意見が寄せられたのか、お聞きしたいと思います。

【打抜教育センター所長】 教科書展示会の状況ですが、法定展示会としまして、教育センターにおきまして、6 月 11 日から 6 月 30 日の 14 日間開催をいたしました。また、八尾図書館では、大阪府に緊急事態宣言が発令され、6 月 21 日まで休館となっていたことから、6 月 22 日～6 月 29 日の 7 日間の開催となりました。

閲覧された方からは、「面白いトピックスが盛り込まれており、興味を持ちやすそうだった」、「小学校から中学校へ上がる子どもがおり、教科書を見比べることができ、参考になりました」、「教科書を見る機会がなかったのがよかったです」、「カラー化が進んでいるんだなと感じました」などのご意見をいただいたところでございます。

【中山教育長】 より多くの市民にご覧いただくよう、感染症対策を講じ、工夫して設置いただいたということですね。

あと、それ以外に諸団体から要望書もいただいております、教育委員の皆様にも目を通していただいております。

【中山教育長】 それでは、これから審議を進めていきたいと思いますが、前回の採択時どのような意見でまとまったのかを確認し、その視点から自由社の教科書についても審議を進め採択したいと考えます。いかがですか。

【各委員】 異議なし。

【中山教育長】 それでは、前回の採択時にどのような意見でまとまったのかを確認した

いと思います。事務局分かりますでしょうか。

【黒井学校教育推進課長】 中学校社会「歴史的分野」について、議事録等を確認させていただきますと、新学習指導要領では、①「歴史的分野について考察するための視点や方法を『歴史的な見方・考え方』として具体化」、②「歴史的分野の学習の構造化と焦点化」、③「我が国の歴史の背景となる世界の歴史の扱いの一層の充実」の3点が改訂のポイントとなっており、そういった視点も踏まえ審議がされました。そして、「人権尊重の観点で、差別の史実や男女共同参画を扱っている」、「年表などの資料を豊富に扱っている、学習区分を整理し理解しやすい」「『見方・考え方』の視点を明確にしている授業時間内で取り扱いがしやすい」、といったご意見があり、「本市の生徒の状況等」も含めて総合的に勘案し、日本文教出版の「中学社会 歴史的分野」が採択されました。

【中山教育長】 前回の採択時の審議を今、確認いたしました。補足等があればお願いします。

委員の皆様、よろしいですか。

それではないようですので、審議してまいりたいと思います。

先ほどの市民の方々のご意見や、事務局から説明のあった視点で、自由社「新しい歴史教科書」についてご意見いただければと思います。よろしくお願いします。

【水野委員】 差別の史実についてですが、昨年の審議の際に、本市にとって部落差別や民族差別の歴史についてはとても重要でかかせない学習であることについて意見が出されました。

日文では、水平社の西光万吉や在日韓国・朝鮮人の歴史とコリアタウンを取り上げ身近な地域の内容で学ぶことができます。自由社も219ページをご覧くださいと、全国水平社の記載があります。西光万吉については触れられていませんが、差別と闘ってきた人々の歴史が記載されていました。

【藤井委員】 男女共同参画の点についても、本市にとって重要な学習課題であると思います。日文の教科書 目次5ページを見てみますと、「女性史コラム」が複数回にわたり、特集として掲載されています。

自由社につきましても、62ページから「世界にほこれる女流文学」と題し、2ページにわたって紫式部や清少納言等が詳しく取り上げられています。

【中山教育長】 他の観点でも結構ですが、他にございませんか。

【岩井委員】 組織・配列について、日文と自由社を比較しますと、たとえば日文72ページ、自由社74ページは、「鎌倉幕府の政治」が記載されています。どちらも、見開きに時代・世紀のスケールを設け、現在学習している時代や世紀を、常に確認できるように工夫されています。

また、右ページの下部に、日文は「確認」、自由社は「チャレンジ」の欄があり、その

授業時間に学んだ内容を、自分の言葉で説明したりまとめたりする活動があります。歴史的事象の基本的事項を押さえながら、自らの考えをまとめ、伝えるといった流れで授業が進むよう、八尾市の学力向上に係る取組みである「考えをまとめ、伝える力の育成」につながる配列であると思います。

【藤井委員】 各学校で、自学自習ノートが取組みが推進されています。その中で、自由社の単元末のまとめ方が豊富でいいなと思いました。例えば、自由社 67 ページを見ますと、ノートのまとめ方の工夫が記載されています。

このように多様なノートのまとめ方が教科書に載っているので、自分が学習するときの参考にしやすいと思いました。

【中山教育長】 他にございませんでしょうか。

【水野委員】 大阪府の選定資料歴史の 26 ページをみているのですが、地図や図・表やグラフ等の資料の数を総合すると日文は豊富に掲載されています。

一方、自由社は地図や図・表の数は日文と大差ありませんが、グラフの数が日文 54 に対し、自由社 14 と、かなり少なくなっています。

令和 2 年度のチャレンジテスト（2 年生社会 A・B）では、「資料活用の技能」が課題となっております。普段から教科書でたくさんの資料に触れ、生徒自身が資料を活用する力を身に付けられるように繰り返し指導することが大切だと思います。

【村本教育長職務代理者】 昨年、教科書による記載の仕方の違いについて議論されたかと思えます。

日文（32 ページ）を含む 6 社が「大和（ヤマト）政権」と記載され、まだ律令制度がないことを区別していますが、自由社 42 ページでは補足説明はありますが、「大和朝廷」と記載されています。

生徒にとっては学習していく過程で時代の移り変わりを正確にかつ理解しやすい説明がされている教科書が望ましいと思います。

【岩井委員】 先ほど、事務局より ICT の活用についての説明がありました。

令和 3 年 1 月に通知された、中央教育審議会「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（答申）では、急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力の育成に向け、「新学習指導要領の着実な実施」と「ICT の活用」が重要な視点となっております。日文（目次 5 ページ）にはデジタルマークが掲載されており、生徒が自分のタブレット端末で QR コードを読み取ることで、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができます。自由社の教科書にはこういったデジタルコンテンツは掲載されておりました。

【中山教育長】 他にございませんか。

【中山教育長】 それでは、審議も整理できましたので、採決に移りたいと思います。

社会「歴史的分野」について、本日の審議をまとめさせていただきますと、学校の意見として、現在使用している社会歴史の教科書について不具合がないということ、昨年度の教科書採択に係る審議の視点で検討したところ、人権の視点では、水平社については2社ともに取扱いがありますが、日文については、在日韓国・朝鮮人の歴史とコリアタウンも取扱われています。男女共同参画の点についても、日文は「女性史コラム」ということで多くの教材があること、組織、配列については、2社ともに様々な工夫がされていること、自学自習ノートの視点では、自由社の単元末のまとめ方が豊富なこと、地図や図・表やグラフ等の資料の数を総合すると日文が多いこと、教科書の記載について、自由社は解説があるものの「大和朝廷」と記載されており、一方、日文は「大和（ヤマト）政権」と記載されており、時代の移り変わりが正確にかつ理解しやすいこと、日文は、タブレット端末等のICTを効果的に活用できること。今整理させていただきましたが、本市の生徒の状況等も含めて総合的に勘案いたしますと、日本文教出版の「中学社会 歴史的分野」が本市の生徒にとって最も適した教科書であると思いますが、令和4年度もこの教科書を採択することに異議ございませんか。

【各委員】 異議なし

【中山教育長】 全委員異議なしと認めます。よって、社会歴史的分野の教科用図書につきましては、日本文教出版の「中学社会 歴史的分野」を採択することが適当と決しました。

【中山教育長】 よって、議案第23号「令和4年度使用八尾市立中学校教科用図書の採択に関する件」については、以上のとおりと決しました。